

富里市耐震化緊急促進アクションプログラム取組状況

(1) 令和2年度の取組内容及び目標

- ① 戸別訪問の実施
- ② 県・協会の実施する講習会等の周知
- ③ 市広報紙へ耐震化の記事を掲載
- ④ 庁舎や民間施設への住宅耐震化のポスター等の掲示
- ⑤ 国・県・市作成の住宅耐震化のリーフレット等による啓発

(2) 令和2年度の実施結果

① 戸別訪問の実施

戸別訪問 【日吉台・日吉倉・久能・大和地区 1,167件】

過去に耐震診断実施後、耐震改修に至っていない方へのフォローアップ
【日吉台・日吉倉・久能・大和地区 10件】

② 県・協会の実施する講習会等の周知

日本建築防災協会発行「木造住宅の耐震化推進テキスト」を窓口に配置

③ 市広報紙へ耐震化の記事を掲載

耐震相談会を年6回、耐震関係補助金を年3回、市広報紙に掲載

耐震関連情報を常時、ホームページに掲載

④ 庁舎や民間施設への住宅耐震化のポスター等の掲示

耐震関連全般のポスター等を市役所庁舎に掲示

耐震相談会のポスターを民間施設に依頼して掲示

⑤ 国・県・市作成の住宅耐震化のリーフレット等による啓発

市役所庁舎にリーフレット等を配置して配布

⑥ 耐震関係相談会の実施

年3回開催（7月、9月、11月）

⑦ 耐震関係補助実績

木造住宅耐震診断 1件

危険ブロック塀撤去 4件

(3) 課題と改善策

耐震診断及び耐震改修工事実施者の実績数が増加しない課題がある。

戸別訪問を行い、チラシによる耐震化促進の啓発を図った中で、補助制度があっても個人負担となる費用面の問題や後継ぎが無く高齢で建物が古いため実施に至らないという声があった。

引き続き、住宅の耐震化の重要性について啓発を続けるとともに、更に他の地区へ戸別訪問を行い、直接的に住宅所有者へ耐震化を働きかける。